

音楽教師であった進行肺がん患者が治療を受けながらその人らしく生きるプロセスを振り返る

1. 研究の対象

2016年3月～2018年6月に当院で肺がん治療中緩和ケアチームの介入を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：音楽教師であった60歳代の男性が、肺がんの診断を受けがん治療を受けながらその人らしく生き抜いたプロセスを明らかにする

研究期間：平成 年 月 日（倫理審査承認日） ～ 令和2年2月28日

調査方法：診療録（電子カルテ）調査

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、家族構成、病歴、肺がんと診断されてからの治療経過、患者と家族の語り、緩和ケアチームの関わり 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪市都島区都島本通り2丁目13番22号

電話：06-6929-1221

研究責任者：地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
緩和ケアセンター 氏名 中村巳保子